

変更契約の調書

工事名 準用河川大堰川 河川改修工事

当初

施工場所 南陽市 宮内 地内

請負業社名 株式会社阿部組

工事種別 土木一式

工事概要 ◎施行延長 L=61.0m
1. 土工：N=1式
2. 排水工（水路工）：L=56m（1200×800～1200×1000）
排水工（暗渠工）：L=4m（700×700）
排水工（集水樹工）：N=1基
3. 復旧工：N=1式 4. 構造物撤去工：N=1式

契約金額 17,765,000 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工期 着工 令和5年10月13日
完成 令和6年3月27日

第1回変更

変更年月日 令和6年2月9日

変更金額（変更後） 18,968,400円（消費税及び地方消費税を含む。）

工期（履行期間） 完成 令和6年3月27日

変更理由

1. コンクリート取壊し工について
当初、既設河川の護岸については、残土掘削・運搬で処理することとしていたが、現地調査の結果、コンクリートブロック積みであったことから、コンクリート殻として適正に処分するよう変更の上、対応したい。
【当初】 【変更】
コンクリート取壊し（無筋、機械施工） $V=0\text{m}^3 \rightarrow V=19\text{m}^3$ （19 m^3 の増）

2. 民地舗装復旧工について
現地再調査の結果、水路設置に伴い民地側の擦り付けが急勾配となることから急勾配となる範囲については、アスファルト舗装にて復旧することで、車両乗入れ時の安全性を確保したい。
【当初】 【変更】
路盤工（RC-40 t=10cm） $A=0\text{m}^2 \rightarrow A=39\text{m}^2$ （39 m^2 の増）
表層工（再生密粒度As13F t=5cm） $A=0\text{m}^2 \rightarrow A=39\text{m}^2$ （39 m^2 の増）

3. 付帯工について
掘削範囲内に個人宅への水道給水管が埋設されており、水路設置の支障となることから給水管移設工を増工し対応したい。
また、集水樹設置の際に既存消火栓が掘削の範囲内にあることから一時的に撤去し、再設置することで対応したい。
【当初】 【変更】
給水管移設工 $N=-\text{式} \rightarrow N=1\text{式}$
消火栓撤去・再設置 $N=-\text{基} \rightarrow N=1\text{基}$

4. その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。